



ガバナーメッセージ

2024-25年度
国際ロータリー第2820地区
ガバナー **大高 司郎**
(高萩RC)

ロータリアンの皆さま、ローターアクターの皆さま、
2024-25年度、第2820地区ガバナーを務めさせていただきます、高萩RCの大高司郎です。当地区は1992年に第2550地区（茨城・栃木）を分割して誕生以来、今年度33年目を迎えます。伝統と格式を大切にしながら、各奉仕部門での素晴らしい活動によって築かれた実績を誇る第2820地区のガバナーを拝命することは、光栄でありながらも責任の重さを感じます。パストガバナーや諸先輩の皆さまが築いてきた当地区の伝統を守りつつ、より一層充実した地区として発展できるよう努力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

いよいよ新年度が始まり、私たちは大きな夢と目標に向かって進んでいきます。ロータリーは地域社会に奉仕し、国際的な友情を育む場です。活動は一人ひとりの力が集まって実現するものであり、新年度は新たなチャレンジと成長の機会です。元気なクラブづくりを目指し、より良い社会を築くために努力します。新しい年度には「世界ポリオデー 2820 ポリオ根絶に向けて 茨城がひとつに」プロジェクトが待ち受けており、創意工夫と革新的なアプローチで地域の課題に取り組みます。国際的な連携を強化し、世界中の人々に希望と支援を届ける努力を続けます。今年度も柔軟に地域の変化に対応し、積極的に社会に貢献していきます。そして、2024-25年度は地区内全55クラブが5年連続クラブ優秀賞（ロータリー賞）受賞を目指し、ローターアクトクラブはクラブ優秀賞の初受賞にチャレンジします。

皆さまの力と情熱があれば、私たちはどんな困難にも立ち向かうことができます。一緒に、素晴らしい年度を作り上げましょう。

さて、2024年国際協議会は世界中のガバナーエレクト、パートナー、シニアリーダーが一堂（1000人規模）に会して、1月7日から11日まで米国フロリダ州オーランドで開催されました。1月8日の本会議において、ステファニーA.アーチックRI会長エレクトのテーマ「ロータリーのマジック」が高らかに発表されました。アーチック会長は、テーマのいきさつについてMcMurrayロータリークラブの一員としてドミニカ共和国での浄水器設置活動に参加し、その経験からロータリーのマジックを目の当たりにした少年たちが浄水器の設置に驚き、安全な水の変化を「魔法（マジック）」として捉えていたエピソードを説明しました。ロータリーが人々の生活を変える力を認識したとし、クラブでの体験を魅力的なものとし、ロータリーの人道的な活動を拡大するよう呼びか

けました。また、会長イニシアティブとしての最優先課題を「会員増強を図る行動計画の推進」(3-Year Targetsの導入)、「積極的な平和を通じて分断された世界を癒やす」(4つのテスト・ピースポールプロジェクト)、「継続性」(前任者や後任者と協力する・クラブが取り組んできたことや、クラブに根付いてきたことに目を向ける)としました。

それらに鑑みて、私は2024-25年度の地区スローガンを「BE THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”」としました。ロータリーの行動計画、「四つの優先事項」(より大きなインパクトをもたらす・参加者の基盤を広げる・参加者の積極的なかかわりを促す・適応力を高める)を前進させることを目標にしました。これからの一年間、私たちは共に成長し、地域社会にインスピレーションを与える活動を展開していきます。さらに、地区は「3-Year Targets」を導入し、単年度から、複数年(継続性)へと移行します。これら、RI会長テーマや地区スローガンについては、今後の研究会やガバナー公式訪問の機会に改めて紹介させていただきます。

最後に、地区内のクラブやメンバーの皆さまに心より感謝申し上げます。私たちの活動は皆さまのご協力とご支援に支えられています。ロータリーのマジックで行動計画を前進させましょう。共に元気な一歩を、共に成長するクラブを目指し、一層のご協力をお願いいたします。



ステファニー A. アーチック国際ロータリー RI会長 (右) と
ガバナー夫妻 (中、左) の記念撮影 (国際協議会場)